

【 目標達成計画 】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出支援の頻度が少ない。	近所を散歩する事を日常的なものとし、特定の入居者だけでなく、多くの入居者が気持ちよく外に出れるようにする。 レクリエーションとしての車での外出機会を月に1~2回は実施する。	1日の流れを見直し、毎日職員が散歩の支援をできる時間を確保する。 車に乗って少し離れた場所へ、買い物や自然と触れ合う機会などレクリエーションの計画を立て、まずは月に1回の実施から始める。	6ヶ月
2	35	近隣住民と災害時にむけた連携が取れていない。	災害時に隣近所の住民からの助けを得られるような関係を築きあげる。	まずは近隣のお宅へ挨拶に回り、名前や顔を把握する。その後は定期的に活動内容の報告などをして当グループホームについて理解して頂き、関係性を深めていながら災害時についての話をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。